

## 複数個数口貨物の請求重量算出方法変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、国際宅配便大手インテグレーターのご請求重量算出方法変更により、弊社においても複数個数口貨物の請求重量算出方法を下記の通り変更させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

敬具

記

### 1. 変更点

【従 来】 1 梱包あたりの実重量、容積重量を比較して大きい方を請求重量として、複数個数の場合は、それぞれの請求重量を合計した後、  
**最後に端数処理（0.5 単位切り上げ）をする**



【変更後】 1 梱包あたりの実重量、容積重量を比較して大きい方を請求重量として、  
**1 梱包ごとに端数処理（0.5 単位切り上げ）をする**  
複数個数の場合は、それぞれの請求重量を合計する

例) ※DHL ルートを使用したサービスの場合

【従 来】

縦(cm)	横(cm)	高(cm)	容積重量	実重量	請求重量
35	25	16	2.8	0.5	2.8
50	20	11	2.2	1.5	2.2
20	20	10	0.8	2.1	2.1

請求重量総計 7.1

合計請求重量 7.5 ← 端数処理(0.5単位切り上げ)

【変更後】



縦(cm)	横(cm)	高(cm)	容積重量	実重量	請求重量
35	25	16	2.8	0.5	3.0 ← 端数処理(0.5単位切り上げ)
50	20	11	2.2	1.5	2.5 ← 端数処理(0.5単位切り上げ)
20	20	10	0.8	2.1	2.5 ← 端数処理(0.5単位切り上げ)

合計請求重量 8.0

上記の例の場合、従来の算出方法と 0.5kg の差が発生します。

### 2. 適用サービス

DHL ルート、UPS ルートを使用した当社サービス

### 3. 適用日

2024年3月発送分より

本件に関するご質問、ご不明点につきましては、営業担当までお申し付けください。

以上